|  |  |
| --- | --- |
| 団体名 |  |
| 予算配分 | 区分 | 予算額 |
| （　　）不動産等の購入 |  | 万円 |
| （　　）不動産の新築・増築 |  | 万円 |
| （　　）改修・修繕 |  | 万円 |
| 合計 |  | 万円 |
| 区分 | ※該当に〇印 | 購入想定 | 解体・新築・増築 | 改修・修繕 | 物件目途 |
| 戸建住宅 |  |  |  | 有・無 |
| 集合住宅（マンション等） |  |  |  | 有・無 |
|  |  |  |  | 有・無 |
| ※助成契約日前に購入契約の締結、代金の支払等をしたものは対象外です |
| 不動産物件概略 | 住所：〒　※番地記載は必須ではありません |
| 区分：（　）戸建住宅・（　）集合住宅・（　）雑居ビル等・（　）プレハブ等構造：（　）木造・（　）軽量鉄骨・（　）鉄筋コンクリート・（　）プレハブ土地面積：（　　　）m2/（　　　）坪専有面積：①（　　　）m2/（　　　）坪（②（　　　）m2/（　　　）坪）部屋構成：※【】内に部屋等の数を記入居間x【　】・個室 x【　】・トイレ x【　】・風呂 x【　】・洗面台 x【　】・台所 x【　】 |
| 事業開始想定時期 | 　　　　　　年　　　　月より申請事業に具体的に利用開始を想定 |
| 申請時点の所有者 | 〔　　〕団体として保有している物件〔　　〕団体代表・役員等が所有している物件〔　　〕団体代表・役員等が所有していないが、好意的な支援者等が所有している物件〔　　〕一般の所有者が所有している物件〔　　〕具体的な物件の目途はまだない※所有：登記上の名義人を基本としつつ、いわゆる物件の売買・改修の決定権者 |
| 所有・契約形態 | 〔　　〕団体として保有している物件を利用する　　※それ以外の場合は以下へ記述 |
|  |
| 改修・修繕の許諾 | 〔　　〕承諾済み　→　〔＋原状復帰：（　）必要あり・（　）必要なし・（　）確認中〕〔　　〕未承諾　→　〔（　）確認中・（　）物件の目途がまだなし〕 |
| 増築・改修・修繕 | 〔　　〕屋根・外装の更新〔　　〕建物の構造変更/部屋数の変更（増減等）〔　　〕壁紙の張替え、床の張替え（畳のフローリング化等）〔　　〕防音性・断熱性の改善（断熱材・断熱窓の更新）〔　　〕トイレ・洗面、台所、浴室等の水回りの更新、増減等〔　　〕その他〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 |
| （任意）実施事項の自由記述 | 本事業を通じて、不動産の取得、新築・増築、改修、修繕等を行う事柄など |
|  |
| 改修・修繕を必要とする理由 | 対象施設の改修・修繕を必要としている理由や狙い等 |
|  |
| この事業で不動産関連支出を行うリスク等 |  |
| 資金調達 | 〔　　〕全額、本助成金を充当見込み〔　　〕本助成金と、他資金の組み合わせ |
| →具体的に ※①は調達先／②は確度①資金源： ＿＿＿から＿＿＿万円を〔国や行政からの補助金・金融機関等から融資を受ける・関係者等から借りる・寄付を受ける・自己資金を充当〕※融資を受ける場合は①金融機関名、②実行予定時期、③抵当権等の担保権の設定の有無、行政からの補助等を受ける場合は、④行政名・部課名と⑤事業名を以下に記載（○県福祉部○年○○整備事業他）。〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕②状況：（　）確定済み・（　）内諾済み・（　）相談済み・（　）未定 |
| 建築・施工業者 | 〔　　〕業者選定済み（＝見積もり取得済み）※2社以上の見積もりを添付してください。〔　　〕業者未選定／2社以上の相見積を取得済み/依頼済み〔　　〕業者未選定かつ見積もり依頼前　※申請段階は依頼前で問題ありません |
| 物件の今後の利用確定度 | 〔　　〕最低でも5年以上、団体の活動に利用する〔　　〕最低でも3年以上、団体の活動に利用する〔　　〕2年程度、或いは現在の契約事項が履行されている限り利用する〔　　〕今後の利用想定について確定していない |
| 組織的合意 | 本助成事業への申請、資金調達計画、改修の実施、利用計画についての状況 |
| 〔　　〕理事会・運営委員会等の組織的な確認・承諾を得ている〔　　〕理事長等の組織の代表者の承諾を得ている（発案者である）〔　　〕理事会・運営委員会等の組織的合意、並びに代表者の承諾は未取得 |